

1. ホームドア

①ホームドア整備に対する現状、課題、全体計画等

- 現状: 東京都内全65駅のうち、ホーム上の安全対策として、令和元年度(2019年度)までに東横線、田園都市線、大井町線、目黒線の全43駅でホームドアの整備が完了しており、池上線、東急多摩川線は、全22駅でセンサー付固定式ホーム柵の整備が完了しております。目黒線については列車を6両編成から8両編成とする長編成化にあわせ、令和3年度(2021年度)までに2両分のホームドア整備が完了しており、令和4年度(2022年度)から供用を開始しております。
- 課題: センサー付固定式ホーム柵が整備されている池上線、東急多摩川線の将来計画・駅の構造によっては、大規模なホーム改修、補修が必要になる可能性があります。
- 目標・取組の考え方: 10万人以上を優先的に整備、10万人未満についても、転落防止等の観点から必要性等を検討します。10万人以上である駅のうち五反田駅については、令和6年度(2024年度)までにホームドアを整備予定です。
※利用者数については平成31年度(2019年度)に公表している実績を基準としています。

②各駅の計画

<利用者10万人以上駅>

駅名	路線名	事業期間	整備状況 (令和6年3月末時点)
五反田駅	池上線	令和5年度～令和6年度	令和6年度 センサー付き固定式ホーム柵撤去、点字タイル改修工事、ホームドア機械設置工事予定